

会 員 各 位

一般社団法人長野県作業療法士会事務局

令和5年度 8月文書発送のご案内

時下、皆様におかれましては、益々のご清祥のこととお慶び申し上げます。

下記の文書を送付致しますので、内容物をご確認下さい。不足等がございましたらお手数ですが、下記県士会事務局までご連絡頂きますようお願い致します。

発送文書

○長野県士会 事務局より

- ①令和5年度 8月文書発送のご案内(この文書になります)
(各施設に1部ずつの発送です。施設内でご回覧下さい。)

○長野県士会 教育部より

- ②日本作業療法士協会 生涯教育制度 現職者共通研修Ⅱのご案内
(各施設に1部ずつの発送です。施設内でご回覧下さい。**申込締切:令和5年9月15日(木)23:59**)

- ③現職者共通研修 事例検討・事例報告 参加申し込みのご案内
(各施設に1部ずつの発送です。施設内でご回覧下さい。**申込締切:令和5年10月31日(火)23:59**)

- ④令和5年度 第1回生活行為向上マネジメント オンライン基礎研修会(再送)
(各施設に1部ずつの発送です。施設内でご回覧下さい。**申込締切:令和5年9月8日(金)**)

- ⑤令和5年度 第1回 生活行為向上マネジメント事例の書き方研修会のご案内
(各施設に1部ずつの発送です。施設内でご回覧下さい。**申込締切:令和5年10月20日(金)**)

○長野県士会 渉外部より

- ⑥長野 JRAT(災害リハビリテーション支援協会)設立のお知らせ
(各施設に1部ずつの発送です。施設内でご回覧下さい。)

一般社団法人長野県作業療法士会事務局
〒380-0921 長野市大字栗田 1568
脳梗塞リハビリステーション長野
TEL:080-9991-7380 FAX:026-217-1518
E-mail:jimukyoku@ot-nagano.org

○長野県士会地区部

⑦第10回諏訪地区理学療法士・作業療法士・言語聴覚士懇話会研修会開催のご案内
(各施設に1部ずつの発送です。施設内でご回覧下さい。**申込締切:令和5年10月1日(日)**)

○長野県士会 学術研修部 認知症リハビリテーション推進委員会より

⑥令和5年度世界アルツハイマーDAY企画のご案内(再送)
(各施設に1部ずつの発送です。施設内でご回覧下さい。)

一般社団法人長野県作業療法士会事務局
〒380-0921 長野市大字栗田 1568
脳梗塞リハビリステーション長野
TEL:080-9991-7380 FAX:026-217-1518
E-mail:jimukyoku@ot-nagano.org

回 覧

一般社団法人長野県作業療法士会
会員各位

一般社団法人長野県作業療法士会
会 長 傳田 拓男
教育部長 田中 幹敏

日本作業療法士協会 生涯教育制度 現職者共通研修Ⅱのご案内

時下皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、2023年度「日本作業療法士協会 生涯教育制度 現職者共通研修Ⅱ」を、下記の日程にて開催致します。本研修会は今年度もオンライン会議システムを用いた開催とすることと致しました。つきましては、期日、講座内容を確認していただき、下記まで事前申し込みをお願い致します。

記

- 日 時： 2023年10月1日（日） 9：20～16：40
- 開催方法：オンライン会議システム（ウェブセミナー：ネクプロとZoomの連携）
- 研修内容：

9:30～11:00	講座①「実践のための作業療法研究」 講師：務台 均 OTR（信州大学医学部保健学科）
11:10～12:40	講座②「作業療法の可能性」 講師：大月 肇 OTR（飯山赤十字病院）
12:40～13:30	昼食
13:30～15:00	講座③「日本と世界の作業療法の動向」 講師：春原 るみ OTR（長野保健医療大学）
15:10～16:40	講座④「事例報告と事例研究」 講師：小林 勇矢 OTR（相澤病院）
- 申込方法：

以下のQRコードもしくはURLからアクセスし、必要事項の入力を行ってください（各個人毎）

申し込みURL：<https://v2.nex-pro.com/ot-nagano>



※初めてネクプロにログインされる方（ 県士会新入会員・他県士会員・その他 ）

① 既に協会番号を有している方

ログイン ID・パスワードにご自分の協会番号を入力していただくとログインできます。

※ 以下にご注意ください。

1. メールアドレス

初期設定では、仮アドレス（県士会のもの）が設定されています。必ず、ご自身のアドレスに変更してください。開催の案内や各種お知らせ、支払い完了メール等が送られます。

2. パスワード

セキュリティ強化のため、変更をお願いします。

② 新入会員の方など、まだ協会番号を有していない方

※ 下記 現職者共通研修Ⅱ 事務局 までご連絡下さい。

ネクプロアカウントを作成後、ご登録いただいたメールアドレスに、長野県 OT 士会 web 推進班より“アカウント作成完了”のメールをお送りいたしますので、改めてログインし、申し込みを進めてください。

※ネクプロアカウントの注意事項

“ ログイン ID は変更禁止 ”

ID の協会番号でポイント管理を行いますので、変更しないようにお願いします。ID を変更されると、ポイントの付与に影響することがあります。

5. 申込期限

受付終了日時：2023年9月15日（木）23時59分

※上記の時間を過ぎると申込ができなくなります。

※ 今後の資料送付や諸連絡などはメールで行います。@docomo, @ezweb 等のキャリアメールでは文字数制限があったり、添付資料の不具合などが発生しています。キャリアメールでの登録はお控えください。よろしくお願い申し上げます。

6. 参加費： 1 講座 500 円（全日程参加の方は 2000 円となります）

7. 支払い方法

- ・ネクプロ内でクレジットカード決済でのお支払いとなります。
- ・本人以外（家族）の所有のカードでもお支払いが可能です。
- ・ネクプロ内申し込みフォームでの入力を進めていただくと、支払いページへ移行します。

※支払い方法につきましても、ご不明な点があれば下記事務局までお問合せ下さい。

8. お願い

- ・施設長宛の公文書が必要な方は、申込フォームへの入力時に選択してください
- ・参加キャンセルは、9月22日（金）12：00までにネクプロセミナーページよりお願いします。
- ・万が一、研修が中止・延期になる場合は、メール、県士会ホームページでご連絡致します。
- ・平成20年度より共通研修は講義数・内容が変更されています。以前に受講された方は、新旧対照をご確認の上お申し込みください。

9. ZOOM についての注意事項

【事前準備～当日】

1. ZOOM のアカウントを作成してください。
2. 使用端末はカメラ付きパソコン（OS は windows10 を推奨します）となりますので、ご確認をお願いします。
3. 安定した受信環境（Wi-Fi もしくはケーブル）下にて受講できるか、ご確認をお願いします。
4. 研修会当日、県士会のネクプロページからログインしてください。

【web 会議開催のための注意点】

1. アカウントを「 氏名、所属 」と設定してください。（ 例：長野県太郎、長野病院 ）
2. 発言者以外はミュート（マイク OFF）としてください。
3. カメラはONでご参加ください。
4. 録画機能を使った録画、スマホや他の撮影機器にて撮影をしないでください。

10. 問い合わせ（事務局 連絡先）

申し込み、支払い、ZOOM について等、当研修会全般にご不明な点は下記までお問い合わせください。

教育部 現職者共通研修Ⅱ 担当：佐久総合病院 精神科作業療法科 柄澤 奈央子 宛
TEL：0267-82-3131 E-mail：sagyou@sakuhp.or.jp
TEL の場合：平日 12:00～13:00 の間に連絡をお願いします。
E-mail の場合：「件名」に「教育部 現職者共通研修Ⅱ 問い合わせ」と記入してください。

11. 医療福祉 e チャンネルについて

今回の研修はオンライン会議システム（ZOOM）を用いた開催であり、不備のないよう準備等進めておりますが、参加者の皆様には色々ご迷惑、お手数をおかけしてしまう可能性もあります。

医療福祉 e チャンネルでは、日本作業療法士協会提携番組をはじめ、リハビリテーションに関する情報、教育コンテンツを配信しており、「現職者共通研修」（8科目）、「生活行為向上マネジメント基礎編」（1科目）をオンライン上で講義の受講、及びレポート提出ができ、受講記録の認定が可能です。こちらもご検討ください。

【外部へのリンク先】

<https://www.ch774.com/pages/ot/>

※お申し込み・お問い合わせは、医療福祉 e チャンネルお客さま係まで
フリーダイヤル 0120-870-774 FAX. 03-6230-0161
〒107-8402 東京都港区赤坂 4-1-26 10 階 (株) 医療福祉総合研究所

令和5年8月10日

会 員 各 位

一般社団法人 長野県作業療法士会
 会 長 傳田 拓男
 教育部長 田中 幹敏

現職者共通研修 事例検討・事例報告 参加申し込みのご案内

時下、会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、この度 2023 年度 一般社団法人 日本作業療法士協会 生涯教育制度 現職者共通研修 事例検討・事例報告を下記の要領にて開催いたします。

事例報告は生涯教育制度の必修講座の1つで、①事例報告と事例研究（旧事例検討方法論）、②事例検討、③事例報告という段階づけで参加していただくことになっております。生涯教育制度の改定により協会へ H20 年度以降入会の方で①事例報告と事例研究（旧事例検討方法論）を受けていない方、また、H19 年度以前の入会（旧生涯教育制度）の方で旧症例研究1に参加していない方は、③事例報告（旧 症例研究 3）を行うことは出来ません。尚、事例検討においては、発表に対し質問することがポイント授与条件となっております。そのため質問されない場合はポイントになりません。

活発な意見交換の場のできるよう受講対象者の方はもちろん、基礎コース修了者の方々にも大勢ご参加いただけると幸いです。本研修は、昨年度に続き本研修会はオンライン会議システム（Zoom）を用いた開催とすることと致しました。

つきましては、期日を確認していただき下記まで事前申し込みをお願いいたします。

記

1. 日 時：令和5年12月16日（土）

※ 全演題参加となります。発表時や希望演題のみの参加ではありませんのでご注意ください。

8:15 演者受付
 8:30 受付開始
 9:00 第一部
 10:30 休憩
 11:00 第二部
 12:30 終了予定 ※演題数により予定が変更することがあります

2. 参加費： 事例検討 500 円
 事例報告 500 円
 事例検討・事例報告の両方 1000 円

3. 参加受付、参加支払い、参加申込方法

2 ページ目の QR コードもしくは URL から入力フォームへアクセスして下さい。

※「参加登録、参加費支払い」と「参加申込」の両方の登録が必要です。

【参加登録、参加費支払い】

ネクプロの参加登録フォームが開設されましたら、参加登録、参加費支払いをお願いいたします。

1. サインイン画面では、ネクプロのログイン ID とパスワードを入力してログインして下さい。（4 ページ目 ネクプロのログイン ID とパスワードを参照）
2. サイト内にある研修内容を確認し、入力フォームから登録を行って下さい。
3. 参加費のお支払い方法は、クレジットカード決済になります。決済画面よりお手続きをお願いします。振り込みの証明となるもの（決済完了通知など）は、研修終了まで手元に保管いただくようお願いいたします。（領収書の発行は基本的にはしていません）

【参加申込】

1. 各項目の入力をお願いします。

4. 参加登録、参加費支払い



<https://v2.nex-pro.com/mypage/login/ot-nagano>

5. 参加申込



<https://forms.gle/cDHRvF1f8YcrLimd6>

6. 参加登録、申込締切：令和5年10月31日（火）23:59

※事例報告の抄録の締切は11月17日（金）23:59

詳しくは下記の“事例報告申し込み要項”をご参照ください。

7. お願い

- ・公文書が必要な方はネクプロ内よりダウンロードをお願いいたします。
- ・研修会で使用するプログラム、抄録集を参加者の資料送信用メールアドレスへ送信致します。
資料送信用メールアドレスを@docomo, @ezwebなどのキャリアメールでは送受信に障害が発生する可能性がありますので、それ以外のメールアドレスをお願いします。
- ・参加キャンセルは、12月8日（金）12:00までに下記の連絡先までお願いします。
- ・万が一、研修が中止・延期になる場合はメールまたは県士会ホームページでご連絡いたします。
- ・30分以上の遅刻の場合は、参加されても出席扱いとなりませんので注意してください。

8. オンライン会議開催のための注意点

- ・事例報告を行う方は、カメラ機能付きPC端末を使用して下さい。事例検討として参加される方は、カメラ機能付きPCもしくはタブレット端末からご参加下さい。スマートフォン端末からの参加は画面が小さく、見えにくくなりますので、原則禁止とします。
- ・途中で接続が切断された場合は、速やかに再入室して下さい。
- ・安定した通信環境で参加して下さい。参加中の通信量はご負担して頂きますので、ご了承ください。
- ・アカウントを個人名（フルネーム）が分かるように設定して下さい。（例：長野県 太郎，〇〇病院）
- ・録画やスクリーンショット、スマートフォンや他の機器での撮影を行わないで下さい。
- ・研修会当日は、受付時間に研修会に参加して下さい。
- ・発言者以外はカメラON、ミュート（マイクOFF）としてください
- ・発表時のトラブルを防ぐために、発表時にケースの治療場面などの動画を撮影し流すことはお控えください。

事例報告申し込み要項

1. 応募資格：日本作業療法士協会会員であり、かつ県士会員であることが条件となります。また演題数が多い場合は協会番号が早い方を優先しますのでご了承ください。事例報告を行う方は、事例報告と事例研究（旧事例検討方法論）もしくは、旧症例研究1に参加していることをご確認ください。
2. 発表形式：オンライン会議システム（Zoom）による発表
口述による説明形式として、発表時間8分、質疑応答7分とします。
（ただし、人数により時間変更の可能性がありますが）
※発表者ご自身でZoom内でPowerPointの画面共有操作をしていただきます。
Zoomの事前操作説明会は計画していませんので、あらかじめ操作等を確認して頂くことを推奨します。操作に不安のある方は別途ご相談ください。
3. 応募方法
 - 1) 抄録集用原稿（Microsoft Word）：下記の「抄録用原稿フォーマット」に従い、以下のE-mailへ添付してください。
 - 2) 発表用スライド：事前に作成しておいて当日、ご自身で「画面共有」から操作して発表を行ってください。
4. 抄録提出先
松本協立病院 リハビリテーション科 赤津 尚樹 宛
Tell：0263-35-9728 E-mail：akatsun@chushin-miniren.gr.jp
件名に「事例報告 抄録添付」として、抄録のWordファイルを添付して下さい。
（※問い合わせ先とは異なりますのでご注意ください。）
5. 締切日：抄録集用原稿：**令和5年11月17日（金）23:59 まで**
6. 抄録集用原稿（4ページ目 抄録用原稿のフォーマットを参照）
 - ・Microsoft Wordで作成した文章を抄録提出先のメールアドレスに添付して送信ください。受付（受信）した旨のメールをこちらから折り返し送信致します。
 - ・目的、キーワード、方法、結果、考察などの小見出しをつけてください。
 - ・キーワードは、日本作業療法士協会機関誌、またはホームページ「作業療法キーワード集」から確認できます。
 - ・演題は**シングルケース**で、**評価・治療結果・考察まで行ったもの**を作成してください。
 - ・事例報告に関しては、OT協会の「倫理指針」を熟読の上、各所属施設の倫理規定や同意説明の方法に基づいて研究を進めてください。
7. 発表用データ
 - ・プレゼンテーション用アプリケーションソフト（Microsoft PowerPointなど）で作成してください。
 - ・発表時間厳守の内容をお願いいたします。
8. その他
 - ・演題数が多い場合、発表をお断りさせて頂くこともあります。その際はお断りさせて頂く方のみお知らせ致しますのでご了承ください。
 - ・抄録等の受付時に確認メールを送りますので必ず確認がとれるアドレスから送るようにしてください。
 - ・抄録及び発表については、基礎研修修了者以上の作業療法士から、1回以上指導を受けてから提出してください。
 - ・事例報告は、協会学術部事例報告登録制度や、学会等での発表（1症例報告発表の場合のみ）も認められています。
 - ・事例検討は、協会・士会の主催・共催する事例検討会・報告会（90分以上）へ参加した場合も認められています。詳しくは協会ホームページ（生涯教育）をご覧ください。

A4の縦半分が一人分です。(下表はA4二人分の例)

<u>タイトル</u>	<u>タイトル</u>
施設名 ○○ 執筆者名 ○○○○	施設名 ○○ 執筆者名 ○○○○
キーワード ○○ ○○ ○○○○	キーワード ○○ ○○ ○○○○
1. <u>はじめに</u> ○○○○○○○…………… ○○○○○○○……………	1. <u>はじめに</u> ○○○○○○○…………… ○○○○○○○……………
2. <u>症例紹介, 対象と方法</u> ○○○○○○○…………… ○○○○○○○……………	2. <u>症例紹介, 対象と方法</u> ○○○○○○○…………… ○○○○○○○……………
3. <u>結果</u>	3. <u>結果</u>
4. <u>考察</u>	4. <u>考察</u>

抄録用原稿のフォーマット

- *A4縦半分で、24文字×50行以内とし、図表1つを含む場合は34行以内で作成してください。(余白は上・下・左・右に各2cm)
- *タイトル・施設名・執筆者氏名・キーワード・図表は本文に含みません。書式は横書きでお願いします。
- *タイトルは明朝体18ポイント, それ以外は10.5ポイントでお願いします。小見出しはゴシック体10.5ポイントでお願いします。
- *小見出しは左寄せとし、その後は改行してください。
- *以上のフォーマット通りにならない場合は、出来るだけこれに近い形式でお願いします。
- *Microsoft Wordのバージョンを2003まで、それ以降であれば互換モードで保存してください。
- なお、フォーマットと相違がある場合は再度作成をお願いしますので、お間違えないように作成してください。

ネクプロのログインIDとパスワード入力

※ 初めてログインされる県士会員の方



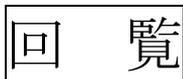
ログインIDとパスワードの初期値は協会番号、メールアドレスは県士会のものに設定してあります。ログイン後、セキュリティ対策でパスワードとメールアドレスのご変更をお願いします。

- ※ ログイン歴のある県士会員の方
ご自身の設定したパスワードを入力してください。
- ※ 協会番号が3桁以下の方は頭に「OT」を付けてください。(例:協会番号が「123」の方は、「OT123」と入力)

ご不明な点は下記にお問い合わせください。

<本報告会 担当> 北アルプス医療センターあづみ病院 精神科作業療法室 高山 裕司 宛
Tell : 0261-62-3166 (代表) E-mail : az-psyot@janis.or.jp

※E-mailの場合「件名」に「OT士会 事例検討・報告 問い合わせ」と記入してください。



令和5年8月10日

会員各位

一般社団法人長野県作業療法士会
会長 傳田 拓男
生活行為向上マネジメント推進班
(公印省略)

令和5年度 第1回 生活行為向上マネジメント オンライン基礎研修会 (再送)

拝啓、会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、生活行為向上マネジメント基礎研修会を開催することとなりましたので、ご案内いたします。

作業療法士は「人は作業を行うことで元気（健康）になれる」という原理のもと、国民の健康に寄与してきました。この理念のもとに開発されてきた「生活行為向上マネジメント」は、過去の研究事業においてその効果が検証され、「作業療法の見える化」のツールとして有効であるとされています。このツールを利用した作業療法士、関連職種からも多くの賛同を得られております。国においても、活動と参加に焦点をあてたりハビリテーションを推進しております。

本研修会は、生活行為向上マネジメントを理解するとともに、演習を通して実際に活用できるようにするためのものです。現在この研修は、日本作業療法士協会 生涯教育制度現職者選択研修の選択の必修研修に位置づけられております。受講後は、各施設において生活行為向上マネジメントの推進をして頂きたいと考えております。なお、今回は、オンライン環境での基礎研修会となります。会員の皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

敬具

記

1. 日時 : 令和5年9月16日(土) 9:00~17:00(受付8:45~)
2. 場所 : オンライン環境 (Zoom を使用) にて実施
3. 参加費 : 県士会員 (OT) 4,000 円
 - ・参加費の振り込み方法は、申し込みフォームのネクプロ内で確認をお願いします。
 - ・振り込みの証明となるもの (決済完了通知など) は、受講終了まで手元に残しておいていただくようお願いいたします。領収書が必要な方は別途ご相談ください。(基本的には発行していません)
4. 研修会内容 : 生活行為向上マネジメント概論および演習
講師 : 藤森 健仁 氏 諏訪中央病院
(長野県 OT 士会 MTDLP 推進班員)
小淵 浩平 氏 厚生連 長野松代総合病院
(長野県 OT 士会 MTDLP 指導者・推進班員、認定作業療法士、脳血管障害専門作業療法士、地域包括ケア推進委員)

[ここに入力]

池上 正斗 氏 伊那中央病院

(長野県 OT 士会 MTDLP 指導者・推進班員、認定作業療法士)

町田 智紀 氏 長野松代総合病院附属若穂病院

(長野県 OT 士会 推進班員、認定作業療法士)

山田 剛史 氏 鹿教湯三才山リハビリテーションセンター 三才山サテライト

(長野県 OT 士会 推進班員)

5. 日程

8:45～9:00 受付

9:00～10:30 オリエンテーション

生活行為向上マネジメント概論

10:30～12:10 生活行為向上マネジメント演習①

(各種シートについての解説、事例紹介、聞き取りシートの活用について)

12:10～13:10 昼休憩

13:10～17:00 生活行為向上マネジメント演習②

(アセスメントシート・プラン演習シートの活用について、個人ワーク

グループワーク、申し送りシートの活用について、まとめ～実践研修について)

6. 申し込み方法

長野県作業療法士会の HP よりアクセスし、必要事項の入力を行って下さい。

HP からの申し込みについて…長野県作業療法士会 HP より、ネクプロのページにログインしていただき、その後、県士会員専用セミナーの、「令和 5 年度 第 1 回 生活行為向上マネジメント オンライン基礎研修」より申し込みください。

・長野県作業療法士会会員のみの受講可能となっています。

・ID・パスワードの初期値はご自分の協会番号です。

・**PC メールアドレスの登録をお願いします。**

(スマートフォンのアドレスを登録すると資料が送れない場合があります。)

・各個人での申し込みとなります。

※ 申し込みフォームにアクセスできない場合は、

E-mail : mtdlp_nagano@yahoo.co.jp (宛先 : 諏訪中央病院 藤森 健仁) まで、ご連絡下さい。

<申込時のお願い>

・定員は 40 名までとさせていただきます。(オンラインでのグループワークを行う予定のため、参加人数の制限をさせていただいています。申し訳ありませんがご了承ください。定員に達している場合はキャンセル待ちの返信メールがネクプロから自動で届きます。)

・必要な方は、日本作業療法士協会発行の「作業療法マニュアル 75 生活行為向上マネジメント (改訂第 4 版)」などの参考図書を用意して頂いても結構です。購入は各自でお願いいたします。

・修了証が日本作業療法士協会より発行されますので、協会に登録している所属でお申し込みください(所属が変わっている場合は速やかに協会登録の変更をお願いします)

・生活行為向上マネジメントは、養成校でも授業に組み込まれ、臨床実習の場でも必要なツールとなってきました。最近では、生活行為向上マネジメントに関連した問題が国家試験にも出題されています。職場の中堅以上の方やリーダーの方はぜひ声をかけ合って参加いただければと思います。

[ここに入力]

- ・本研修は、日本作業療法士協会に所属する作業療法士の方に限って、生活行為向上リハビリテーション実施加算算定要件の研修となります。なお、本基礎研修と実践者研修(事例の登録・報告)両方を修了しないと、生活行為向上リハビリテーション実施加算の算定要件を満たすことができません。
- ・当日は必ずパソコン(カメラ機能必要)からの参加をお願いします。(連絡がとれるようにスマートフォンなど手元に置いていただきますが、スマートフォンからの参加は原則禁止です。)また、グループワークを行う予定のため、同施設からの参加であってもそれぞれ個別のパソコンを使用していただくようお願いします。受講する際は環境の電波の送受信状況(Wi-Fiもしくはケーブル)が良好な場所からの参加をお願いします。

申し込み締め切り 令和5年9月8日(金) 必着

※ 先月、本案内が届いた後(7月下旬~8月上旬)しばらく申し込みができない状況が続いていました。現在はネクプロ上より申し込みが可能ですので、申し込みが行えなかった方は再度お試しいただければと思います。ご迷惑をおかけし申し訳ありません。

*ご不明な点がございましたら、下記研修会事務局までお問い合わせ下さい。

〒391-8503 長野県茅野市玉川 4300 番地

諏訪中央病院 リハビリテーション科 藤森 健仁

TEL 0266-72-1000 (代) E-mail : mtdlp_nagano@yahoo.co.jp

(メールでお問い合わせの場合は、件名に「MTDLP 基礎研修会問い合わせ」と記入して下さい)

7. その他

- (1) 生涯教育受講ポイントについて
本研修会は生涯教育受講ポイントの対象研修です。
- (2) 研修会に参加できなくなった場合は、E-mail : mtdlp_nagano@yahoo.co.jp まで連絡いただくか、当日参加される方を通じて、欠席の旨を研修会スタッフまで伝えていただくようお願いします。キャンセルの手続きについてはネクプロ内からお願いします。
- (3) 事前準備について
本研修会はオンライン環境での実施となるため、ネットに接続できるパソコンの使用や Wi-Fi 環境での参加が推奨されます。
当日の Zoom 接続 URL、事前資料、事例シート、参加者の心得、タイムスケジュールについては、別途メールでの添付、またはネクプロからのダウンロードを予定しています。
- (4) 各職場での事例検討会について
生活行為向上マネジメント推進委員会では、皆様の職場でのオンライン環境での事例検討会を開催することも可能です。1回に最低1事例程度、参加(聴講)者5~6名程度あれば、推進委員がオンライン環境にて事例検討会を行います。ぜひ、事例検討会の企画を各職場でもお願いします。近隣の職場での合同でもかまいません。



会 員 各 位

令和5年8月27日
一般社団法人長野県作業療法士会
会 長 傳田 拓男
生活行為向上マネジメント推進班
(公 印 省 略)

令和5年度 第1回 生活行為向上マネジメント

事例の書き方研修会のご案内

拝啓、会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、生活行為向上マネジメント事例の書き方研修会を開催することとなりましたので、ご案内いたします。書き方研修会はMTDLP基礎研修会を受講した人を対象とし、実践者研修を修了するためにMTDLP事例報告やMTDLP事例登録を行う必要がありますが、そこに向けて、事例の書き方を学ぶための研修会です。事例報告や事例登録をどのように作り上げていけば良いか分からない方などは是非ご参加頂き、研修会を通じて、生活行為向上マネジメントの実践を積極的に進めていただければと思います。基礎研修会の受講が修了した皆様には、ぜひ積極的に参加をしていただければと思います。

敬具

記

1. 日時 : 令和5年11月4日(土)
9時00分～13時00分 (受付8:45～) 生活行為向上マネジメント事例の書き方研修会
2. 場所 : オンラインでの実施 (Zoomを使用)
3. 参加費 : 500円
4. 内容 :
日本作業療法士協会の「生活行為向上マネジメント事例登録」に向けて、本文の書き方ポイントや視点について学ぶ。また、県士会主催の生活行為向上マネジメント事例検討会などでの発表にあたっても同様。
※ 研修会の事前に大まかな事例報告を作成し、当日持参していただきます。
当日は講義を聞きながら、個人ワークにて自身の事例報告に加筆修正を行います。
5. ファシリテーター :
一般社団法人長野県作業療法士会
中塚 聡 氏 諏訪共立病院
(長野県OT士会 MTDLP指導者・推進班員、OT協会MTDLP室員、認定作業療法士)
藤森 健仁 氏 諏訪中央病院
(長野県OT士会 MTDLP推進班員)

小淵 浩平 氏 厚生連 長野松代総合病院

(長野県 OT 士会 MTDLP 指導者・推進班員、認定作業療法士、脳血管障害専門作業療法士、地域包括ケア推進委員)

池上 正斗 氏 伊那中央病院

(長野県 OT 士会 MTDLP 指導者・推進班員、認定作業療法士)

町田 智紀 氏 長野松代総合病院附属若穂病院

(長野県 OT 士会 推進班員、認定作業療法士)

山田 剛史 氏 鹿教湯三才山リハビリテーションセンター 三才山サテライト

(長野県 OT 士会 推進班員)

6. 参加対象者：生活行為向上マネジメント基礎研修修了者（先着 20 名程度）

※ 参加者が定員に達し、受付締め切った場合はネクプロからの申し込みが行えなくなります。

7. 参加申し込み：

長野県作業療法士会の HP よりアクセスし、必要事項の入力を行ってください。

長野県作業療法士会 HP より、ネクプロのページにログインしていただき、その後、県士会員専用セミナーの、「2023 年度 第 1 回 生活行為向上マネジメント事例の書き方研修会」より申し込みください。

・長野県作業療法士会会員のみの受講可能となっています。

・ID・パスワードの初期値はご自分の協会番号です。

・キャンセルもネクプロ内からお願いします。

・PC メールアドレスの登録をお願いします。

(事前資料などを後ほど送付するためスマホのアドレスだと資料を受け取れない可能性があります。)

・各個人での申し込みとなります。

※ 申し込みフォームにアクセスできない場合は、

E-mail : mtdlp_nagano@yahoo.co.jp (宛先：諏訪中央病院 藤森 健仁) まで、ご連絡下さい。

申し込み締め切り

令和 5 年 10 月 20 日 (金)

8. 事前準備について

・本研修会はオンライン環境での実施となるため、インターネットに接続できるパソコンの使用や Wi-Fi 環境での参加をお願いします。

・当日は、以下の「事例登録」の内容について、各項目の解説をいたします。そこで、当日にむけて事例報告を作成して頂き、当日はお手元に準備して下さい。(作成して頂く事例報告について提出の義務などはありません。作成できる範囲内で大丈夫です。)当日は自身の作成した事例報告について、解説を聞きながら、加筆修正する個人ワークの時間を多く設けています。

・「事例登録」の字数を意識しながら書き上げて、事例の書き方研修会への準備を行うことをお勧めしますが、まずは、「事例検討会」を目指して、A4 一枚程度(およそ 1500~2000 字程度)の事例報告を作成するところから始めて頂いても構いません。

・当日の個人ワークの時間には、ファシリテーターの人数には限りはありますが、個別の質問、指導も可能です。また、研修会終了後、希望者には事例検討会での事例報告や協会の事例登録にむけた個別指導も行っています。当日、参加者アンケートにて希望を募りますので、ご記入下さい。

<事例登録(日本作業療法士協会)> ※ ()内は OT 協会での事例登録の際の文字数制限です。

- 1、 報告の目的 (全角200字以内)
- 2、 事例紹介 (全角400字を目安にする 600字まで入力可能)
- 3、 作業療法評価 (全角600字を目安にする 800字まで入力可能)
- 4、 介入の基本方針 (全角200字以内)
- 5、 作業療法実施計画 (全角600字以内)
- 6、 介入経過 (全角800字を目安にする 1000字まで入力可能)
- 7、 結果 (全角500字を目安にする 700字まで入力可能)
- 8、 考察 (全角700字以内)
- 9、 文献 (全角500字以内)

<事例検討会(長野県作業療法士会MTDLP事例検討会)>

以下をA4一枚におさめる(余白は上下左右 20 mm、フォントは 10.5 で作成)

- 1、事例のテーマ(タイトル)
- 2、事例紹介(基本情報など)
- 3、作業療法評価
- 4、作業療法計画
- 5、介入経過、
- 6、結果
- 7、考察
- 8、検討課題(参加者にディスカッションしてほしいテーマや、困り事など)

※研修会当日は、日本作業療法士協会の「事例報告書作成の手引き」も合わせてご準備下さい。「事例報告書作成の手引き」は、以下の URL、または右記の QR コードよりダウンロードできます。



事例報告書作成の手引き(日本作業療法士協会)

<https://www.jaot.or.jp/files/page/wp-content/uploads/2010/08/tebiki-Ver9.0.pdf>

※日本作業療法士協会発行の、作業療法マニュアル 75『生活行為向上マネジメント(改定第4版)』も参考にして下さい。

※ご不明な点がございましたら、下記研修会事務局までお問い合わせ下さい。

〒391-8503 長野県茅野市玉川 4300 番地

諏訪中央病院 リハビリテーション科

藤森 健仁

TEL 0266-72-1000 (代) E-mail : mtdlp_nagano@yahoo.co.jp

(メールでお問い合わせの場合は、件名に「MTDLP 事例の書き方研修会問い合わせ」と記入して下さい)

以上

令和5年8月10日

会員各位

長野 J R A T 代表 大竹 弘哲
一社) 長野県理学療法士会会長 佐藤 博之
一社) 長野県作業療法士会会長 傳田 拓男
長野県言語聴覚士会会長 寺島さつき

長野 JRAT（災害リハビリテーション支援協会）設立のお知らせ

残暑が未だに厳しき折、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

近年未曾有の災害が各地で発生し、災害時におけるリハビリ関連職種の活動が注目されております。長野県におきましても 2019 年の台風 19 号災害時には、PT OT ST 士会の皆様には多大なるご支援をいただきました。みぞう

今後予測不能な災害に対し、長野県の災害支援体制を組織的に構築することが早急に求められております。

そこでリハビリテーション関連職種にて議論を重ね、2023 年 4 月 1 日をもちまして長野 JRAT（災害リハビリテーション支援協会）を設立する運びとなりました。以下に役員紹介と JRAT の簡単なご説明をさせていただきます。

今後共皆様からのご理解、ご協力を賜りたいと存じますので何卒宜しくお願い致します。

【役員紹介】

代 表	大竹弘哲	相澤病院リハビリテーション科医師
副 代 表	佐藤博之	一社) 長野県理学療法士会
副 代 表	傳田拓男	一社) 長野県作業療法士会
事務局長	山本良彦	一社) 長野県理学療法士会
監 事	寺島さつき	長野県言語聴覚士会

JRAT（災害リハビリテーション支援協会）とは

平時から参加団体相互が連携し、各地域において地域住民と共に災害に立ち向かえる様に災害リハビリテーション支援チームを発足させ、大規模災害発生時には災害弱者、新たな障害者、あるいは被災高齢者などの生活不活発病への予防に対する適切な対応を可能とする事で国民が災害を乗り越え、自立生活を再建、復興を目指していける様に、安心、安全且つ、良質なリハビリテーション支援を受けられる制度や体制の確立を促進する事を目的とする。

【問い合わせ先】

ご質問やお問い合わせがございましたら、下記の連絡先までお気軽にお問い合わせください。

長野 JRAT 事務局 谷内耕平（相澤病院リハビリテーションセンター）

長野 JRAT 連絡先：saigai3.ptnagano@gmail.com ちのうち 谷内

令和5年8月吉日

長野県理学療法士会・作業療法士会・言語聴覚士会
会員各位

諏訪地区理学療法士・作業療法士・言語聴覚士懇話会
代表 岡谷市民病院 和平美香
第10回研修会会長 信濃医療福祉センター 木村一恵

第10回諏訪地区理学療法士・作業療法士・言語聴覚士懇話会研修会
開催のご案内

拝啓

盛夏の候、会員の皆さまにおかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、第10回諏訪地区理学療法士・作業療法士・言語聴覚士懇話会研修会を下記の通り開催する運びとなりましたので、ご案内致します。

今回の研修会は「支援を必要としている子どもたちの生活を支える」をテーマとして、発達期の障がいをもつお子さんとの関わりや卒業後の生活について、現状の把握を行い、情報を共有して、施設間での連携を深める機会にしたいと考えております。特別講演として「『らしく』の支援」と題し、信濃医療福祉センター 作業療法士 明田繁先生をお招きし、ご講演いただきます。また、シンポジウムとして「子どもたちの生活を支えるために私たちが出来ること」と題し、子どもたちへの支援や介入のあり方・連携等について、皆さんと一緒に考えたいと思います。

PT・OT・STの方々だけでなく、医療・介護・福祉・行政・地域の皆さまに多くご参加いただけるよう案内を行ってまいりますので、お声がけして頂けると幸いです。

多くの方々のご参加をお待ちしております。

敬具

記

テーマ 「支援を必要としている子どもたちの生活を支える」

- (1) 日時：令和5年10月21日（土） 13：00～17：00（受付12：30～）
- (2) 会場：下諏訪町総合文化センター 小ホール
- (3) 参加費：PT・OT・ST 1000円 その他医療・介護職、一般 無料

※ 参加費は当日受付にてお支払ください。受付時間の短縮を図るため、施設ごとまとめて、当日代表者をご持参ください。

※ 諏訪地区のPTの方については、履修ポイント登録がされます。必要な手続きについては事務局でおこないますので、個人で対応していただく必要はありません。なお、諏訪地区以外の方は対象となりませんのでご了承ください。

(4) 日程・内容

12:30～	受付
13:00～	開会式
13:15～	特別講演 『『らしく』の支援』
15:00～	休憩
15:10～	シンポジウム 『子どもたちの生活を支えるために私たちが出来ること』
16:40～	閉会式

● **特別講演 『『らしく』の支援』**

講師 信濃医療福祉センター 作業療法士 明田繁先生

私たちは、私たちの専門性を必要とする人と、調整された空間の中で一人一人の人間関係で時間を共有することができる特殊な人です。目の前の人から、その人らしく「生きるって、面白い」と感じる事が出来る「くらし」を支援する人になりたいと思いつつ、自分のひらめきを頼りに過ごしてきました。「自分らしくいきると、くらしは面白い」と感じた作業療法士としての出会いと瞬間を振り返りながら、今、お伝えしたいことをお話いたします。

● **シンポジウム 「子どもたちの生活を支えるために私たちが出来ること」**

病院・行政・福祉施設等、様々な立場から子どもたちの支援に奮闘している3名の療法士より、事例を紹介して頂き、子どもたちの生活をより健やかにより楽しい生活になるよう支援していくためにできる介入や連携の在り方を考えていきたいと思います。

● 今回、研修の中で新入職員の紹介は行いません。

(5) お申込み方法：下記の URL または QR コード (Google フォーム) からお申込みください。

QR コード



URL : <https://forms.gle/f2LXk1qmWiPWLe3f7>

申し込み締め切り：令和5年10月1日(日)

参加申し込み・問い合わせ先：

第10回懇話会研修会実行委員会

事務局：信濃医療福祉センター リハビリテーション部内 OT 科

実行委員長 齋藤綾 事務局長 三崎寿子

TEL : 0266-27-5953(スタッフルーム直通) Email : ot@shinano-iryo.or.jp

回 覧

令和5年8月吉日

会員各位

令和5年度世界アルツハイマーDAY 企画のご案内（再送）

（一社）長野県作業療法士会長 傳田 拓男
認知症リハビリテーション推進委員会 石原 暢昭

時下、県士会員の皆さまにおかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は県士会活動にご理解、ご協力いただき感謝申し上げます。

さて、先月もお伝えした通り、認知症リハビリテーション推進委員会では、今年度より来る9月21日の世界アルツハイマーDAYに合わせ、認知症啓発イベントを開催いたします。第1回の今年は、認知症の人と家族の会長長野県支部と共催で、下記の内容を実施いたします。

なお、当日は認知症の当事者の方々やパートナーと一緒に企画の運営を行う予定となっております。作業療法士として、認知症の当事者の方とどのように繋がり、共に歩んで行けるかを考える機会にしたいと考えております。また、当事者の方やパートナーの方々との想いを共有する機会にさせていただきたいとも思っております。県士会員の皆様におかれましては、是非奮ってご参加いただきますよう、お願い申し上げます。

企画名：みんなの映画上映会～われわれもぼけますから、よろしく～

日 時：令和5年9月23日（土）14時～16時30分

※13：30～受付開始です。

会 場：上田映劇

長野県上田市中央 2-12-30

TEL：0268-22-0269

入場料：1,000円

注）別紙イベントチラシの表面にあるQRコードから事前の申し込みをお願いいたします。

回 覧

スケジュール

13：30～ 受付

14：00～ 1部：映画上映

「ぼけますから、よろしくお願ひします～おかえりお母さん～」

16：00～ 2部：トークセッション

※「認知症になっても自分らしく暮らすために」をテーマにトークセッションを行います。認知症の当事者の方、パートナーの方に、社会や地域で暮らす中で、それぞれがどのような事を思い、考え、悩みながら生活されているのかを座談会形式で伺います。

16：30 終了

○「アルツハイマーDAY」とは

1994年「国際アルツハイマー病協会」(ADI)が、世界保健機関(WHO)と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定し、この日を中心に認知症の啓蒙を実施しています。また、9月を「世界アルツハイマー月間」と定め、様々な取り組みを行っています。(厚生労働省HPより)

○その他のお願い

※前回ののご案内で、「参加申し込みは不要」と表記しておりましたが、チラシのQRコードから参加申し込みを行っていただく事となりました。お手数でも参加申し込み手続きをお願いいたします。

※会場の駐車場はございません。近隣の有料駐車場をご利用ください。

※その他不明な点等ございましたら、下記までご連絡下さい。

○問い合わせ先

三才山病院通所リハビリテーション

上田市鹿教湯温泉 1777

TEL：0268-44-2321 (病院代表)

Mail：nukumori@kakeyu-hp.com

石原暢昭